




製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。


## ☆安全上の注意

- 取付前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。  
使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表 示	意 味
 <b>警告</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

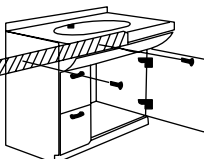
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
---	----------------------------

 **警告**

壁固定ねじ取付け位置に棧を入れて補強してください


キャビネットが転倒しケガをするおそれがあります。



補強する

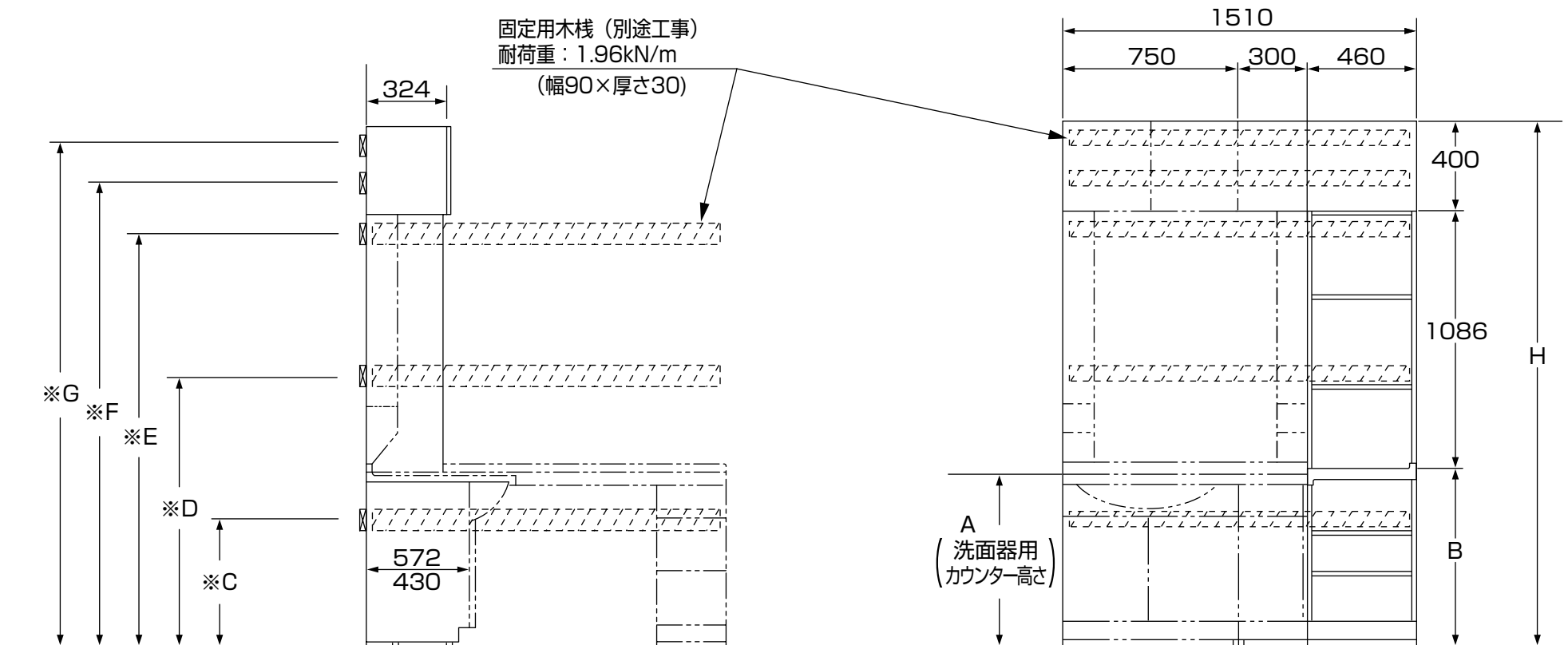
 **注意**

工事完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・ガタつき・丁番のゆるみがないかを必ず確認してください	浴室など湿気が多い場所へ設置しないでください
使用中にキャビネット・扉が落下してケガをする原因になります。	木部が膨潤するおそれがあります。



# ☆工事寸法

- 特殊品の場合の工事寸法は、承認図を確認してください。
- ※印の寸法は木ねじ位置を示します。



A	B	C	D	E	F	G	H
750	764	530	1135	1750	2010	2160	2250
800	814	580	1185	1800	2060	2210	2300

# LBJ460E1・E2(フロアキャビネット), LYJ460E(サイドキャビネット), LWJ460E(ウォールキャビネット)

## ☆付属部品明細

### ●フロアキャビネット

	名 称	数 量
1	カウンター固定金具	1個
2	カウンター固定用木ねじ( $\phi 4.5 \times 16$ )	2本
3	壁固定用木ねじ( $\phi 4.5 \times 50$ )	2本
4	連結用木ねじ( $\phi 3.1 \times 25$ )	2本
5	すき間パッキン(大・小)	1セット

### ●サイドキャビネット

	名 称	数 量
1	壁固定用木ねじ( $\phi 4.5 \times 50$ )	4本
2	化粧キャップ	4個

### ●ウォールキャビネット

	名 称	数 量
1	壁固定用木ねじ( $\phi 4.5 \times 50$ )	4本
2	連結用木ねじ( $\phi 3.1 \times 25$ )	2本

## ☆設置上の注意

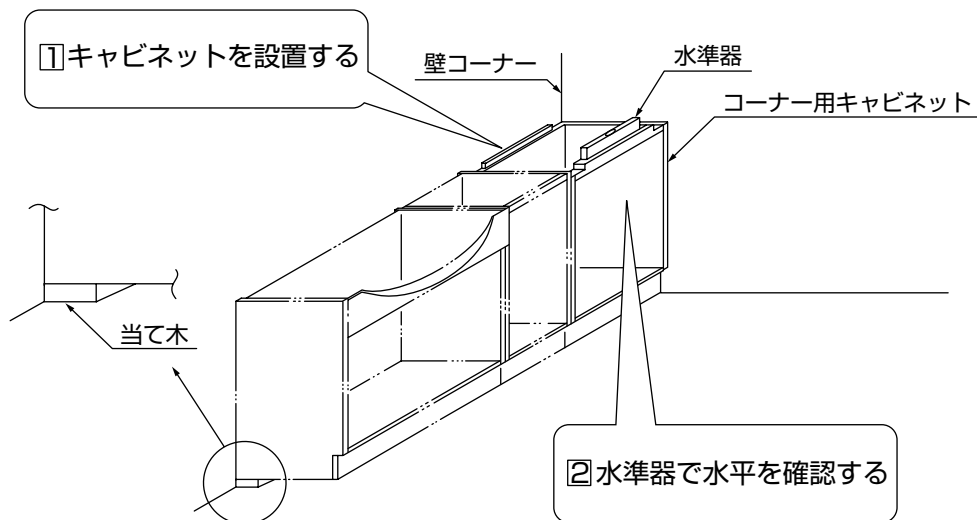
- 湿気の多い場所では、木部が膨潤するおそれがありますので設置しないでください。  
特に浴室内には、設置しないでください。
- 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。
- 取付けは必ず平滑な壁面としてください。

## ☆取付前の準備

- キャビネットの壁固定部分には、壁面に固定用木棧を入れてください。  
※特にウォールキャビネットは洗面用具などが収納されるとかなりの重量になりますので、地震などの際に落ちることのないように、壁固定ねじ取付位置には、壁面に固定用木棧を入れてください。  
(壁面に固定用木棧が取付けられない場合は、前面に厚み12mm以上の板を強固に取付けてください。)

# ☆フロアキャビネット取付手順 (番号順に取付けてください)

## ① キャビネットの設置



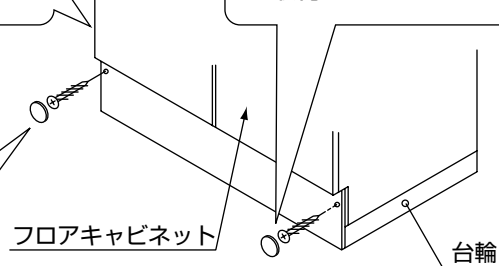
※水平でない場合は、当て木をして水平になるように調節してください。

## 台輪をセットする場合

①台輪の上にフロアキャビネットをのせる

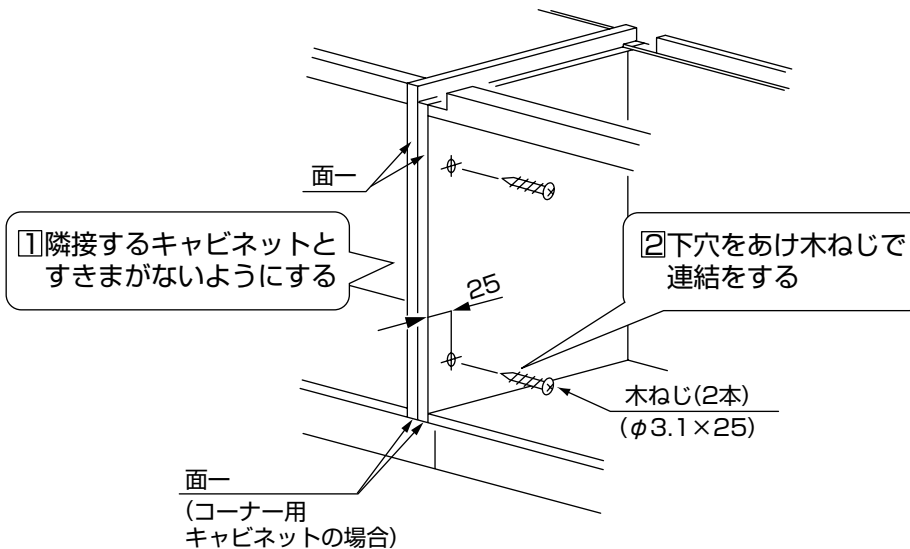
③化粧キャップを木ねじに取付ける

②木ねじで台輪を固定する

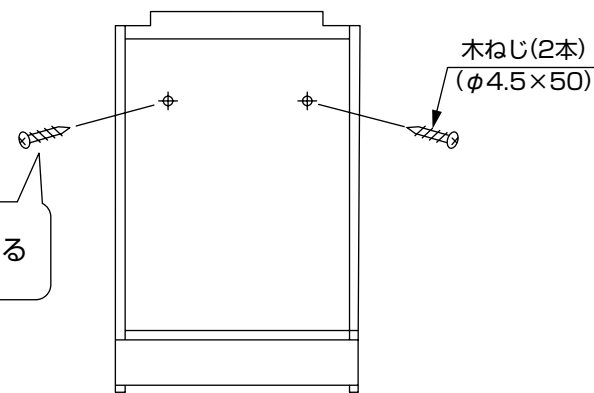


## ② キャビネットの取付け

●木ねじで固定する時は下穴を設けてください。

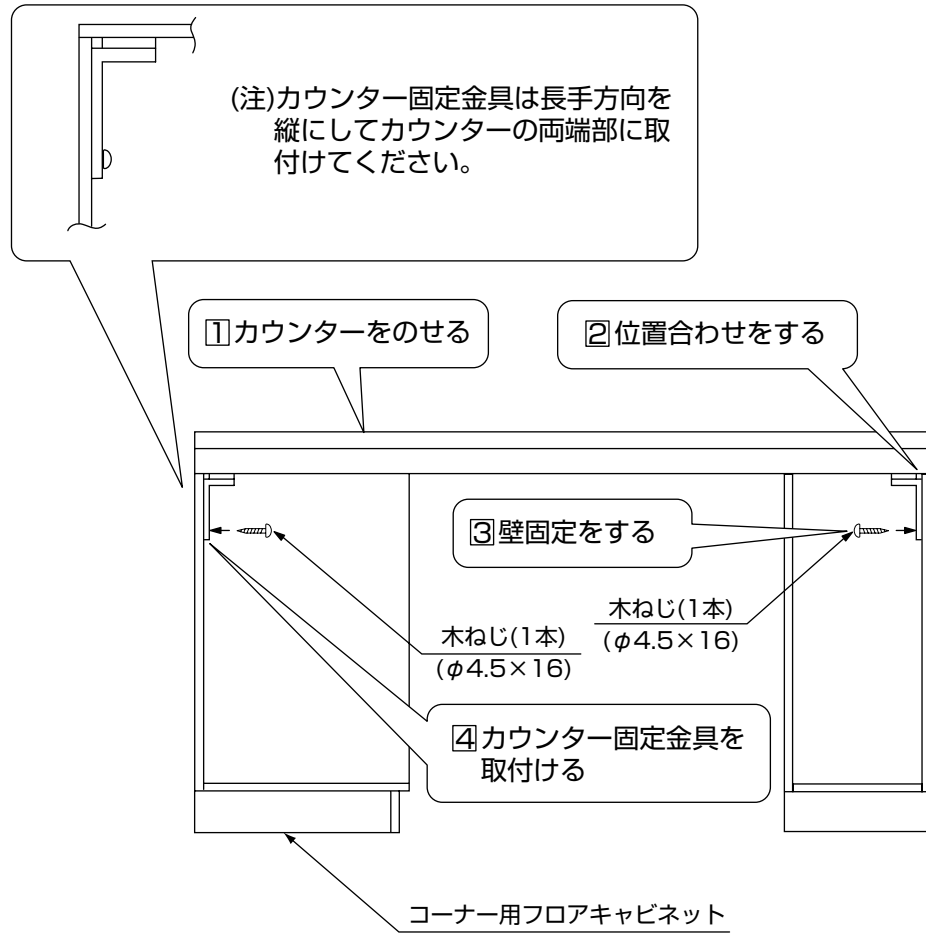


③木ねじで壁固定をする



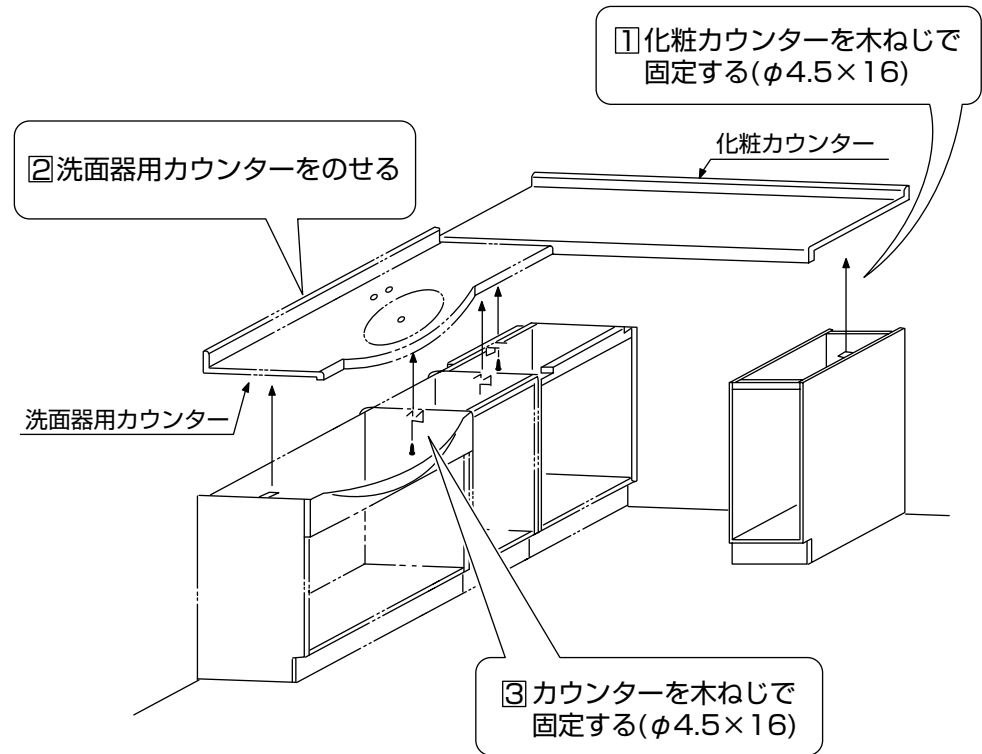
※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打込んでおいてください。  
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)

### ③カウンター固定金具の取付け



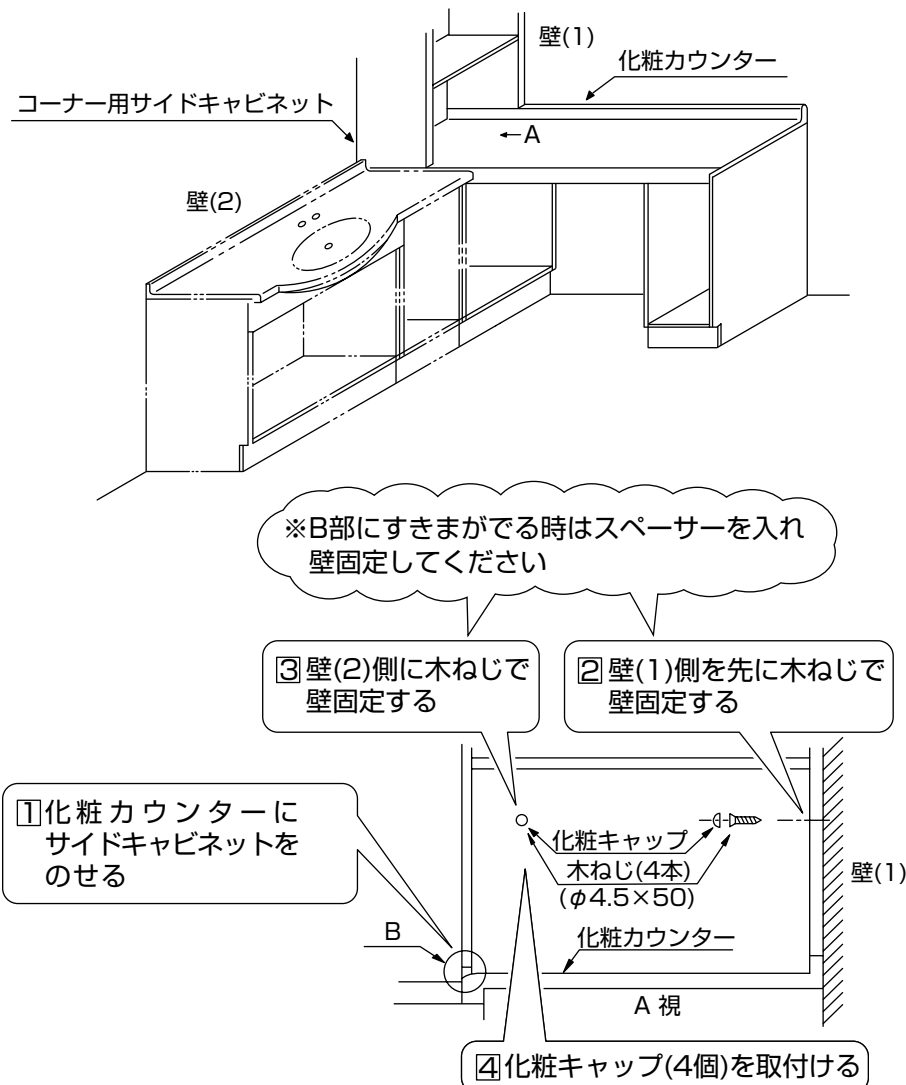
### ④カウンターの取付け

●化粧カウンターを必ず先に取付けてください。

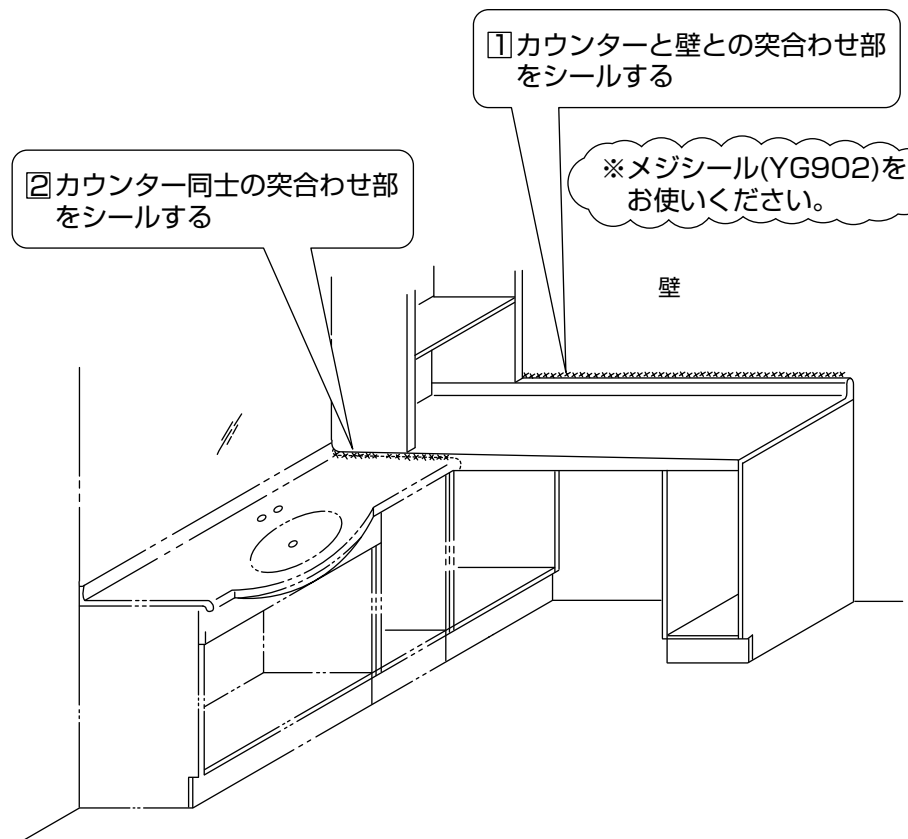


## ☆サイドキャビネット取付手順

- L型レイアウトの場合は必ずコーナー用サイドキャビネットから取付けてください。
- ※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打込んでおいてください。  
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)



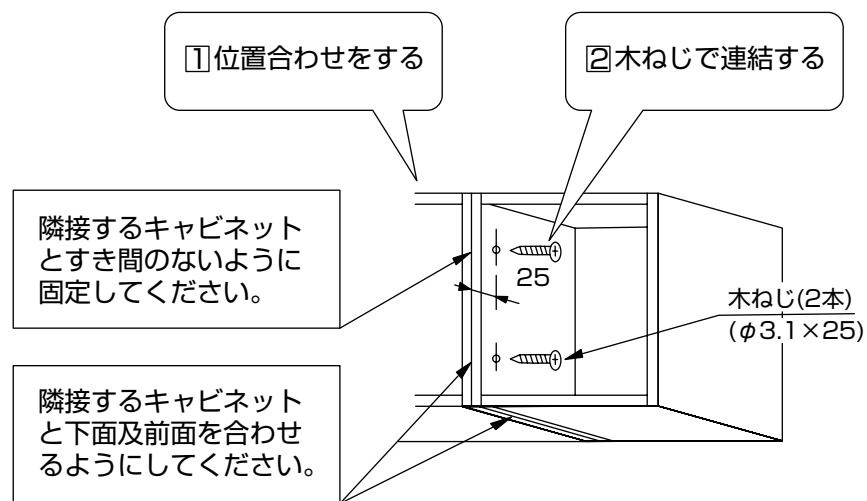
## ☆カウンターのコーキング



# ☆ウォールキャビネット取付手順

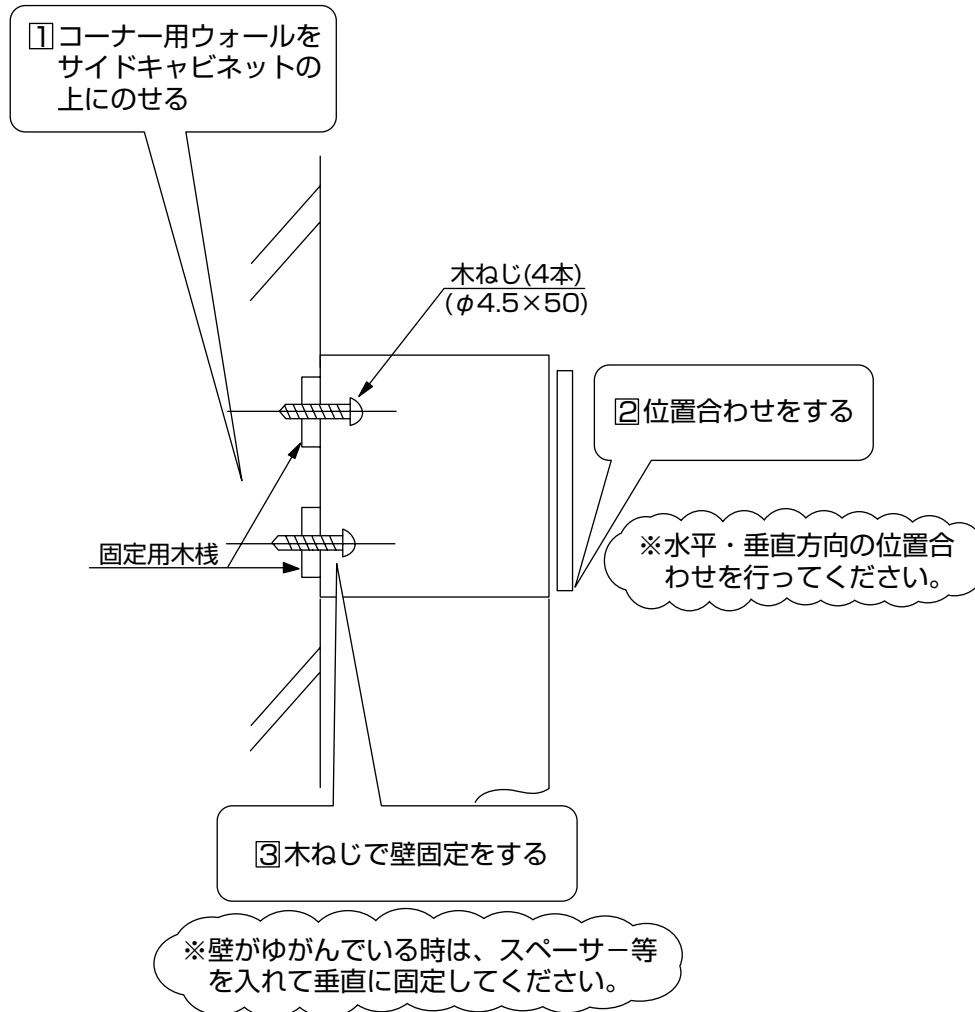
## ①キャビネットの連結

●木ねじで固定する時は下穴を設けてください。



## ②キャビネットの壁固定

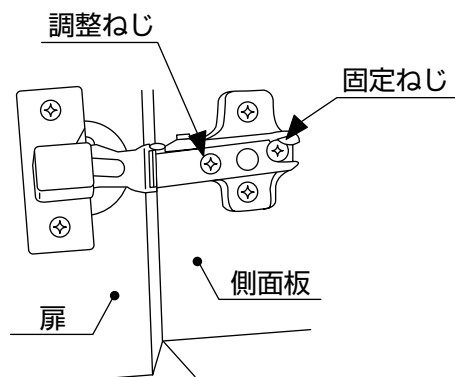
※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打込んでおいてください。  
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)



## ☆扉の調整方法

扉の調整は次の要領で行ってください。

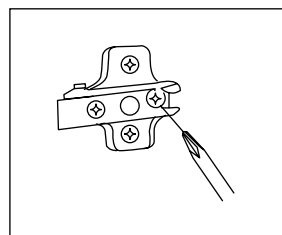
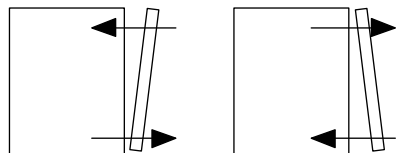
### ■各部の名称



### ■扉の調整方法

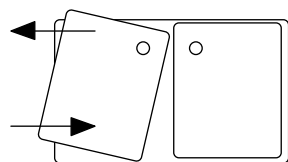
#### ①扉の前後調整

固定ねじをゆるめて前後調整した後、固定ねじを締めてください。

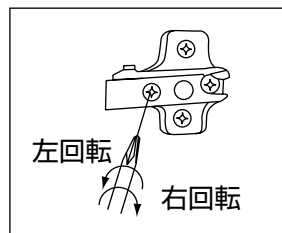


#### ②扉の左右調整

調整ねじを回して、左右の傾きを調整してください。



図のような場合  
上は左回し  
下は右回し



●調整後は、固定ねじにゆるみがないか確認してください。

## ☆取付完了後の確認と清掃

- 製品が壁に完全に固定されているか確認してください。
- 製品についた汚れ(プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む)は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。  
シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変質の原因となりますので、絶対に使用しないでください。